

# SecureVisit リリースノート

飛天ジャパン株式会社

2024年10月

SecureVisitをご利用頂きまして、ありがとうございます。

SecureVisitのインストールパッケージに関する最新情報、および付属のヘルプを補足するための情報を記述します。

## 2024-10-17 SecureVisit V3.1.0リリース

- ・SecureVisit管理センターでTLS 1.3に対応しました。
- ・TLS1.3での通信ができない問題を修正しました。
- ・SecureVisit管理センターの「SSL証明書」画面に「TLSモード選択」と「TLS1.3許可する暗号化アルゴリズム」の設定項目を追加しました。
- ・セキュリティ向上のため、SecureVisit内部で使用しているオープンソースのバージョンをアップグレードしました。

※最新のバージョンは以下の通りです。

Nginx:1.26.2

OpenSSL:3.3.1

PostgreSQL:16.4

PHP:8.3.11

Redis:7.4

## 2024-04-08 SecureVisit V3.0.1リリース

- ・Ubuntu Server 22.04 LTSに対応しました。
  - ・/system/へアクセス時に、正しくパラメータが転送されない問題を修正しました。
  - ・クロスドメインダイレクト機能を追加しました。
- ※この機能は、あるドメインから別のドメインにリダイレクトすることができる機能です。

## 2022-03-15 SecureVisit V2.0.9リリース

- ・マスターサーバーとスレーブサーバー構成の場合、スレーブサーバーで認証ログが保存されない問題を修正しました。
- ・「PINの強制変更」が有効の場合、変更前のPINと変更後のPINを正しく入力しても、PINを変更できない問題を修正しました。

## 2021-12-10 SecureVisit V2.0.8リリース

CPU負荷が異常に増加する問題を修正しました。

## 2021-11-1 SecureVisit V2.0.7リリース

Microsoft Edge/Google Chromeに対応しました。

## 2019-08-20 SecureVisit V1.7.44リリース

CentOS 7に対応しました。

## **2016-09-1 SecureVisit V1.6.8リリース**

CentOS 6に対応しました。

## **2015-07-10 SecureVisit V1.5.15リリース**

認証エンジンに利用されているOpenSSLのバージョンをアップしました（1.0.2c）。

## **2015-06-22 SecureVisit V1.5.14リリース**

エラーメッセージの一部表記を修正しました。

### **■ 2014-11-04 SecureVisit V1.5.13リリース**

CVE-2014-3566の脆弱性問題に対し、SSL v3.0の接続を停止しました。

### **■ 2014-07-23 SecureVisit V1.5.12リリース**

一部のブラウザにおける認証およびログの問題を修正しました。

### **■ 2014-05-23 SecureVisit V1.5.11リリース**

評価版ライセンスの有効期間を更新しました。

### **■ 2013-08-29 SecureVisit V1.5.10リリース**

一部デバイスでトークンを識別できない問題を修正しました。

### **■ 2013-08-15 SecureVisit V1.5.9リリース**

設定ファイルにPOST転送機能の「有効/無効」パラメータを追加しました。

### **■ 2013-06-18 SecureVisit V1.5.8リリース**

認証時にクライアントからPOSTした情報により認証画面が崩れる問題を修正しました。

### **■ 2013-02-15 SecureVisit V1.5.7リリース**

Windows 8/IE 10 に対応しました。

### **■ 2012-10-18 SecureVisit V1.5.6リリース**

一部環境でPDFやOfficeファイルがダウンロードできない問題を修正しました。

### **■ 2012-05-18 SecureVisit V1.5.5リリース**

認証時にクライアントソフトウェアが異常終了する問題を修正しました。

### **■ 2012-03-03 SecureVisit V1.5.4リリース**

認証時にクライアントからPOSTした情報が失われる問題を修正しました。

### **■ 2011-12-15 SecureVisit V1.5.3リリース**

IE7/IE8/IE9が自動的にfavicon.icoに遷移する仕様変更に対応しました。

#### ■ 2011-12-08 SecureVisit V1.5.2リリース

USBトークンのリモート登録機能及びリモート端末登録機能において、一部の環境でデータベースにアクセスできない問題を修正しました。

#### ■ 2011-09-01 SecureVisit V1.5.1リリース

USBトークンのリモート登録機能において、UserPIN検証有無の仕様を変更しました。  
(デフォルト値：UserPIN検証なし)

#### ■ 2011-08-15 SecureVisit V1.5 (SecureVisit Freescale) リリース

- ・ 複数ドメインに対応しました。
- ・ 認証ハードウェアとしてUSBトークンに加え、OTPトークンにも対応しました。(別途OTPサーバーの構築が必要)
- ・ USBトークンのリモート登録機能を追加しました。
- ・ 端末を限定する「端末認証機能」を追加しました。
- ・ SNI (Server Name Indication) に対応しました。(クライアント側OS : Windows Vista以上)
- ・ 認証画面を従来のポップアップ方式からウェブページ方式に変更しました。  
お客様ウェブサイトとの連携が容易に実現します。

#### ■ 2008-09-19 SecureVisit V1.0 リリース

---

Microsoft, Windows, Windows NT, MS-DOS は米国 Microsoft Corporationの米国および、その他の国における登録商標です。

その他の会社名と製品名は、各社の商標または登録商標です。